



Press Release

報道関係各位

LPI-J No.20090619-2

2009年6月19日

## LPI-Japan、授業用の「Linux サーバー構築標準教科書」を開発・提供

### 教育機関からの Linux サーバー構築コースウェアのニーズに対応

Linux 技術者認定機関である 特定非営利活動法人 (NPO) LPI-Japan (エルピーアイ ジャパン、理事長：成井 弦 [www.lpi.or.jp](http://www.lpi.or.jp)) は、教育機関向けに、Linux サーバー構築のための教科書「Linux サーバー構築標準教科書」を開発し、6月22日より無償で提供を開始することを発表しました。

本教材「Linux サーバー構築標準教科書」(以下、本教材)は、多くの教育機関からの要望に対応して、Linux のサーバー構築技術を基礎から学習するための教材、および学習環境の整備に向けて開発したものです。そして、Linux 技術者の育成に貢献をするために、LPI-Japan から無償提供するものです。

本教材の目的は、LPIC レベル2の201試験および202試験の出題範囲に含まれる、Linux サーバー構築の知識を、実習を通して体系的に学習することにあります。Linux サーバーを構築した環境で、実際に Web にアクセスし、メールを送受信することで、Linux サーバーの動作原理のプロトコルの仕組みを理解することができます。(詳細は次頁のテキスト構成を参照)

LPI-Japan は、Linux 技術者認定試験 (LPIC) の実施を通じて、IT 技術者のスキルアップに寄与し、国内では Linux 技術者受験数 12 万人(2009年6月現在)を達成しており、Linux の技術力の認定試験では世界最大規模となります。本教材の提供により、さらに Linux 技術者の育成と技術力向上、および OSS 環境の利用推進を支援していきます。

すでに、LPI-Japan では、昨年9月に、Linux 技術者の教育向けに「Linux 標準教科書」を開発して提供しており、大変高い評価を得て、多くの方々に利用されています。現在までに、ホームページからのダウンロードが約3万件を達成しています。主に、高校・大学・専門学校・スクール、および社会人の個人のスキルアップと企業研修などにおいて利用されています。本教材は市販の LPIC 受験対策用の書籍とは異なり、Linux の知識を体系的に学習することに適した教材として評価をされ、非常に多数の方々に利用されています。



本教材は、その実績を元に 2 冊目の標準教科書として提供するものです。今回は、初級者が利用できる Linux サーバー構築のテキストとして開発しました。

本教材では、講師 1 名と受講生 2 名以上が存在する環境での利用を前提に構成しています。実際に実習では、講師用の PC 1 台と受講生用の PC 2 台以上を使います。OS は、CentOS バージョン 5.2 を利用します。

本教材の想定学習時間は 12 時間（6 時間 X 2 日）です。高校・大学・専門学校などにおける Linux 入門コースの授業コマ数としては、90 分間 X 8 コマの授業分を想定し、座学 + 実習形式での利用に適応した構成になっています。

本教材は、電子データのテキストで、LPI-Japan のホームページで公開します。

(<http://www.lpi.or.jp/linuxtext2/>)

公開にあたっては、本教材で定義されたライセンスの下で公開されます。

データは PDF 形式です。〈合計：121 頁〉

本教材は、最新の技術動向に対応するため、随時アップデートを行っていきます。また、テキスト作成やアップデートについては、意見交換のメーリングリストと Wiki サイトで、誰でもオープンに参加できます。

メーリングリストの URL は、次のとおりです。

<http://list.ospn.jp/mailman/listinfo/linux-text>

Wiki サイトの URL は、次のとおりです。

<http://www.lpi.or.jp/linuxtext/server/>

#### <テキストの構成>

- 1 章 Linux のインストール準備と事前学習をする
- 2 章 Linux のインストールと設定を行う
- 3 章 ネットワークの設定と確認を行う
- 4 章 DNS サーバーのインストールを行う
- 5 章 Web サーバーのインストールを行う
- 6 章 メールサーバのインストールを行う

#####

<登録商標>

LINUX PROFESSIONAL INSTITUTE, 及び LPI ロゴは LPI Inc. の登録商標です。

Linux は Linus Torvalds の登録商標です。



## Linux Professional Institute Japan

特定非営利活動法人/Linux 技術者認定機関

文中に記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に所有権が属しています。

#####

本リリースのお問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL : 03-3261-3660、FAX: 03-3261-3661

E-mail : [info@lpi.or.jp](mailto:info@lpi.or.jp)

<http://www.lpi.or.jp/>

---

### LPI および LPI-Japan について

---

LPI Inc. (リナックス・プロフェッショナル協会 本部:カナダ) は、特定のベンダーに依存しない総合的かつ高品質の試験である Linux 技術者認定試験 (LPIC: Linux Professional Institute Certification) を世界中で実施することにより、Linux およびオープンソース技術についての必要不可欠なスキルの習得を促進し、認定する国際的な組織です。LPI は Linux およびオープンソースの発展と IT 技術者の人材育成を推進し、Linux 技術者認定の世界的なリーダーとして技術的発展に寄与しています。

LPIC の試験は 7,000 箇所を超える世界中の試験会場で様々な言語で実施されており、LPI の認定プログラムは 5 大陸に広がる提携ネットワークによって運営されています。

特定非営利活動法人「LPI-Japan (エルピーアイ ジャパン)」は、日本における LPIC の普及・促進をはかるため、2000 年 4 月に設立されました。

現在、日本国内での総受験者数は 12 万人 を超え、また、日本でのレベル 1、レベル 2 およびレベル 3 の認定者の総数は、4 万人 を超えています。

#### ●LPI-Japan の概要 (<http://www.lpi.or.jp/>)

法人名: 特定非営利活動法人 エルピーアイジャパン

業務内容: Linux の普及・推進、Linux 技術者認定試験の実施と認定

役員 理事長: 成井 弦

理事: 池田 秀一、嘉村 健、鈴木 敦夫、鈴木 友峰  
高橋 千恵子、中野 正彦、丸茂 晴晃

#### ●LPI-Japan プラチナ・スポンサー企業名 (五十音順)

株式会社アイエスエフネット、NEC ソフト株式会社、株式会社ケンソフト、  
株式会社コンピュータマネジメント、ターボリナックス株式会社、ターボソリューション株式会社、  
日本 SGI 株式会社、日本電気株式会社、株式会社ピーエイ、株式会社日立製作所、富士通株式会社、  
ミラクル・リナックス株式会社、株式会社リーディング・エッジ社、リナックスアカデミー、

---

LPI-Japan 事務局

〒102-0082 東京都千代田区一番町 15 一番町コート 6F TEL.03-3261-3660 FAX.03-3261-3661

<http://www.lpi.or.jp/>



株式会社リンク

以上 15 社。(2009 年 6 月現在)

●LPI-Japan アカデミック認定校名 (加入順)

リナックスアカデミー、KEN IT Engineer SCHOOL、株式会社日立システムアンドサービス、  
パナソニック IT カレッジ ビジカル、有限会社ナレッジデザイン、  
株式会社コンピュータマネジメント、アイティあつとスクール (株式会社アクセスネット)、  
学校法人電子学園 日本電子専門学校、株式会社日立インフォメーションアカデミー、  
プロネッツ教育研究所 (株式会社プロフェッショナル・ネットワークス)、  
パソコンスクール ISA、株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー、  
NEC ネットエスアイ株式会社、学校法人麻生塾 麻生情報ビジネス専門学校、  
IT スクール A x i Z、学校法人 日本コンピュータ学園 東北電子専門学校、  
学校法人片柳学園 日本工学院専門学校、インターネット・アカデミー、NEC ラーニング、  
キャリアスクール・ソフトキャンパス、インディーフォルダ、  
ナレッジ IT アカデミー (株式会社エレメント)、  
JJS 東京ラーニングセンター (株式会社ジェイ・ジェイ・エス)、  
株式会社ゼウス・エンタープライズ、CLINKS 株式会社、  
学校法人湘南ふれあい学園 総合電子専門学校、株式会社アメリクス、ナガセキャリアセンター、  
ECC コンピュータ専門学校、国際電子ビジネス専門学校、株式会社メガ・テクノロジー  
以上 31 校。(2009 年 6 月現在)

●LPI-Japan システム開発企業ビジネスパートナー企業名 (加入順)

株式会社リンク [AT-LINK 専用サーバ・サービス]、首都圏コンピュータ技術者株式会社、  
株式会社シーシーダブル、デル株式会社、JB アドバンスト・テクノロジー株式会社、  
VA Linux Systems Japan 株式会社、株式会社アルク、株式会社ホンダエンジニアリング、  
オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社、  
日本ヒューレット・パッカー株式会社、株式会社トライアンフコーポレーション、  
株式会社パソナテック、SRA OSS, Inc. 日本支社、マイクロテクノロジー株式会社、  
メイド・イン・ジャパン・ソフトウェア・コンソーシアム、ノベル株式会社、  
ユニアデックス株式会社、株式会社テイクス、ジスクソフト株式会社、株式会社イーツ、  
株式会社エムトラッド、クロス・テクノ・ワークス株式会社、株式会社マリノ、  
以上 23 社。(2009 年 6 月現在)